

歯 06 歯科用印象材料
一般医療機器 歯科複模型用ゴム質弾性印象材料 JMDN コード 70891000

デュプリソール

【形状・構造及び原理】

- 【形 状】 液体
【主成分】 ポリビニルシロキサン、二酸化ケイ素
【原 理】 ベースとキャタリストを練和することにより、付加重合反応が進行して硬化する。

【使用目的又は効果】

合成ゴムを主成分とする印象材で、複模型の作製に用いる。

【使用方法等】

- (1) 模型を洗浄し、乾燥させる。
- (2) 模型をフラスコ内に設置する。
- (3) キャタリストとベースを等量量り、均一の色に混ざるまで約 1 分間練和する。
- (4) 練和した印象材を約 20 cm の高さからフラスコに流し込む。
- (5) 練和開始から約 30 分後に硬化していることを確認し、印象を模型から外す。

練和時間	1 分
操作時間*	5 分
硬化時間*	20 分

*練和開始からの時間 (23℃)

「使用方法に関連する使用上の注意」

- (1) 室温で使用する。低温では製品の流動性が減少し、硬化時間が長くなる。高温では硬化時間が短くなる。
- (2) 1 : 1 の混合比を守ること。
- (3) 本品と接触する模型等の表面は、油分や汚れを除去し、乾燥させること。
- (4) 使用後は直ちに容器の蓋を閉めること。蓋を入れ替えないこと。
- (5) 練和の際は色が完全に均一になったことを確認すること。
- (6) フラスコに流し込んだ印象材の量が足りない場合は、印象材が完全に硬化してからその上に印象材を追加すること。追加分は先に硬化した印象材と完全に一体化する。
- (7) 印象を模型から外す際はエアで外すこと。ナイフ等を使用したり力で引きはがしたりしないこと。

【使用上の注意】

- (1) 本品あるいは類似の成分に対して発疹、発赤、腫脹、痒み等の過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こした場合には、使用を中止し、医師の診断を受けること。
- (2) 本品又は練和物は、目に入らないように注意すること。目に入った時は、直ちに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
- (3) 硬化遅延を起こすため、ラテックス製手袋を使用しないこと。ラテックス製手袋が触れた手、歯牙、模型等を介した間接的な接触でも硬化遅延を起こすことがあるため、注意すること。
- (4) ビニル製手袋を使用すること。
- (5) 使用前に必ず製品の点検をし、破損等が確認された場合は使用しないこと。

- (6) 【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- (7) 歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- (8) 廃棄の際は、関係法令及び各自治体の指導に従った安全な方法で適切に処理すること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- (1) 高温、多湿、直射日光を避けて、5～27℃で保管すること。
- (2) 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管、管理すること。

【有効期間】

包装に記載の使用期限までに使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売業者：プレミアムプラスジャパン株式会社
電話番号 06-6845-0066

製造業者：TRAYART S.R.L.
(国名：イタリア)